

令和3年度発達障がい児者支援に関する予算

(単位:千円)

第5次障がい者計画における施策の推進方向	発達障がい児者支援施策での方向性	事業名等	担当	主な事業等内容	R3当初予算	
					予算額	一般財源
		発達障がい児者地域支援体制整備事業		市町村や通所支援事業所、学校への支援、医療機関における初診待機期間の短縮に向けた取組を実施	39,267	32,303
2 生活場面「学ぶ」	子どもの時期の支援体制の充実	① 障がい児通所支援事業者等育成事業	地域生活支援課	大阪府発達障がい支援拠点において、障がい児通所支援事業所や学校に対する機関支援等を行う。	25,337	25,337
1 生活場面「地域やまちで暮らす」	地域生活支援体制の充実	② 発達障がい者地域支援力向上事業		発達障がい者支援センターアクトおおさかに「地域支援マネージャー」を配置し、市町村に派遣。市町村の自立支援協議会等と協働し次の支援を実施する。 ①市町村への支援(人材育成、包括的な支援体制づくりへの助言)、②府域全体への支援	9,125	4,563
2 生活場面「学ぶ」 4 生活場面「心や体、命を大切に」	医療機関での初診待機解消等	③ 発達障がい医療機関初診待機解消事業		発達障がいに関する初診待機解消を図るため、次の取組を実施する。 ①登録医療機関を増やすための専門的研修、②初診待機解消を図るためのアセスメント機能の強化、③拠点医療機関を核とした医療機関連携体制の確保等	4,805	2,403
		支援教育地域支援整備事業費<一部新規活用>		支援教育課	各市町村における支援教育を推進するリーディング・ティーチャー(L.T.)の育成を進めるとともに、支援教育体制の再構築を図る。事業の成果を府オリジナルの「ハンドブック」として取りまとめ、府内に発信することで、地域におけるともに学び、ともに育つ学校づくりを支援する。	1,000
2 生活場面「学ぶ」	教育分野(小・中・高・支援学校)における支援の充実	障がいのある生徒の高校生活支援事業	高等学校課	障がいのある生徒の個々の状況に即した学校生活や学習の支援を行うため、専門的な知識を持つ人材等を配置する。	109,696	107,908
		高等学校支援教育力充実事業	支援教育課	知的障がいや発達障がいのある生徒が在籍する高校に対し、校内支援体制や仲間づくり、教科指導等のノウハウを有する自立支援推進校等から指定した支援教育サポート校4校が、訪問・来校相談することにより、高校における支援教育力の充実を図る。	8,672	8,672
3 生活場面「働く」	就労支援と就労継続のための生活支援の充実	就労移行等連携調整事業	自立支援課	就労サービス事業所に対し、アドバイザー派遣や研修を行うことにより、就労支援力の強化を図り、障がいのある利用者のステップアップや、一般就労への移行を促進。	3,796	1,898
		精神・発達障がい者等職場定着支援事業	就業促進課	精神・発達障がい者への理解や職場環境の整備等を促進するため、人事担当者の体験型研修による育成を引き続き実施。また、精神・発達障がい者の受入れ経験が少ない企業に対して、職場体験受入れマッチング会や企業・支援機関向けに準備を促す説明会を開催し、障がい者の雇用・定着につながる職場環境づくりを支援。	9,539	9,539
1 生活場面「地域やまちで暮らす」	地域生活支援体制の充実	発達障がい者支援センター事業	地域生活支援課	府域の発達障がい児者支援を総合的に行う拠点として、専門的な相談支援や機関コンサルテーション、関係機関への情報提供等を実施する。	33,568	33,568
2 生活場面「学ぶ」	家族支援の充実	ペアレントサポート事業	地域生活支援課		2,119	1,060
		① ペアレント・メンター事業		ペアレント・メンターのスキルアップ研修等を実施するとともに市町村に派遣する。	1,952	976
		② ペアレント・プログラム等フォローアップ研修		ペアレントプログラムを実施する人材を対象に、最新の手法等を学ぶためのフォローアップ研修を実施し、市町村を支援する。	167	84
		発達障がい児者支援体制整備検討部会		府域における発達障がい児者の支援体制の整備に向けた検討を行うため部会やこども・成人両ワーキングを運営	685	685
		総計			208,342	196,633